

新型コロナウイルスをめぐる最新の動き(6月1日付)

在モンリオール日本国総領事館

●当館管轄州における感染者数等の現状(6月1日(月)15時現在, 各州政府 HP・記者会見から引用)

| | 陽性* | 死亡 | 現状の感染者数** | 検査済(陰性) | 入院者数 |
|-------|--------------|------------|-------------|----------------------|-----------------------------------|
| QC | 51354 (+295) | 4661 (+20) | 30096 (+24) | 399497 (+7705) | 1185 (-13) (内 ICU 患者:163 (-8)) |
| (MTL) | 25545 (+108) | 2927 (+8) | - | - | - |
| NB | 132 (+4) | 0 (0) | 12 (0) | 28462 (+2290) *** | 5 (+1) (内 ICU 患者:1 (0)) |
| NS | 1057 (+1) | 60 (0) | 13 (-2) | 42426 (+482) | 6 (-1) (内 ICU 患者:2 (0)) |
| PEI | 27 | 0 | 0 | 6600 | 0 |
| NL | 261 (0) | 3 (0) | 3 (0) | 12253 (+57) *** | 1 (0) (内 ICU 患者:0 (0)) |

(注:括弧内は前日比)

*当館管轄州は「確定」「推定」の分類ではなく、「陽性(Positive)」「陰性(Negative)」のみの分類表記。但、ケベック州は確定数。

**「現状の感染者数」は、「累計陽性者数」から「治癒者数」と「死亡者数」を差し引いた数(=Active cases)。

***陽性数も含めた検査数の合計を表示していることに留意。

1 当館からのお知らせ等

◎(5月22日)伊澤総領事からのメッセージ

気候も快適になり、カナダは一年で一番良い季節を迎えつつありますが、皆様如何お過ごしでしょうか。依然として感染拡大が続くモンリオールですが、ケベック州政府は、来週以降、徐々に社会経済活動を再開させて行きます。来週からは通りに面した商店も再開されます。既にここ数日、以前よりも多くの市民が街に出てきているように感じます。自主隔離生活も長期になり、閉塞感のあるこの不便な状況から解放されたい気持ちは理解できますし、街に活気が戻ってくるのも楽しみです。既に感染が落ちついている大西洋州で制限解除が進むのも当然でしょう。その一方、抑制されつつあるとはいえ、依然として毎日数百名の感染者が出ているモンリオールにおいて、この時点で活動制限を緩めていくことが、感染にどのような影響を及ぼしていくのか見極めが必要だと思えます。

今後感染がどのようなようになっていくのか予断は難しいですが、ケベックについて言えば、先般州の研究所が公表した見通しにもある通り、残念ながら感染が早期に収束する見通しは少なさそうです。しかも制限解除によって市民間の接触も格段に増えることとなります。従って、今後しばらくの間、日常生活において、私たちはウィルスとの共生を余儀なくされることになると思えます。その期間がどれ程になるのかわかりません。ケベックに住む私たちは、長期戦の覚悟で、ビジネスの仕方やお子様の就学等様々な面で、今後の生活を考えていく必要があります。

総領事館の活動は従来通りですが、まずは、来週以降の制限の段階的解除がどのような状況になるのか集中してフォローしていきます。これまで以上に街に市民が出てきますので、皆様におかれましても、十分な予防措置を講じて頂きたいと思えます。

【モントリオールアカデミー会有志によるワークショップ開催のお知らせ】

モントリオールアカデミー会有志による COVID 邦人支援プロジェクト で下記2つのワークショップ（無料）をオンラインで行います。ご興味のある方はそれぞれのリンクよりお申し込み下さい。尚、本セッションはモントリオール日本国総領事館管轄地域にお住まい（カナダ東部地域）の在留邦人及びそのご家族のみを対象としております。また、全てのセッションはオンライン、日本語のみで行われますのでご了承ください。

・セッション1「不安で縮こまった身体を開放しよう！」

日時：6月6日(土) 11:00～12:00

担当：富田紀男 整体師 全米マッサージ協会認定講師

対象：老若男女問わず。20家族まで

申込フォーム：<https://forms.gle/q3WKp44C6TnBs7UM8>

・セッション2「自分の声でセルフケア」

日時：6月13日(土) 15:00～15:45 成人向けセッション

日時：6月14日(日) 15:00～15:45 親子向けセッション

担当：担当者：貫洞麻子 米国認定音楽療法士/カナダ音楽療法士協会公認音楽療法士

対象：成人向けセッション：お一人、またはカップルで参加可能な成人の方、15人まで

親子向けセッション：お子さんをお持ちの全ての邦人保護者、10家族まで

申込フォーム：<https://forms.gle/kpfjaUEpRNVq9FkF8>

2 新型コロナウイルスに係る当館管轄州の報道ぶり等

※以下の情報は、報道ベースのものであり、当館が情報自体の正確性について保証するものではありません。

【1 カナダ全般】

(1)(1日)11時15分、トルドー首相が定例記者会見を行ったところ、要旨以下のとおり。

- カナダにおける人種差別を非難する。先入観や構造的差別をなくすことに取り組み、より公正な社会にしたい。
- 2020年度の自治体交付金総額22億加ドルを前倒しかつ一括送金する。自治体へのさらなる支援について近日中に発表する。(自治体は100億加ドルの追加支援を要求していることについて、)どのような支援ができるか自治体の管轄元である州政府と協議中である。

(過去のトルドー首相記者会見映像・トランスクリプト一覧) <https://pm.gc.ca/en/videos>

(2)(1日)第2波到来に向け大規模検査実施能力向上が急がれる中、マギル大学の研究者チームが国産検査薬を開発。カナダ保健局からの認可が下りれば3,000万本の生産が可能となる。

Une avancée dans la quête de tests produits au Canada

<https://www.lapresse.ca/covid-19/202006/01/01-5275823-une-avancee-dans-la-quete-de-tests-produits-au-canada.php>

【2 ケベック州】

(1) (1日) 13時、ルギー州首相他がモントリオールにて記者会見を行ったところ、要旨以下のとおり。

●人種差別とたたかい、集団としてこのような行為を非難しなければならない。ただし破壊活動は許されるものではなく抗議集会の助けにならない。

●文化部門(映画・テレビ撮影、舞台芸術、アーティスト支援、イベント・フェスティバル等)の支援のために4億加ドルを支出する。また6月8日より、視聴覚系プロダクション活動の再開を条件付きで許可する。6月24日の St-Jean-Baptiste の祝日イベント開催については、州保健局からの許可が下りていない。(質問に答え、)6月24日までにショーの再開許可が出せるよう取り組んでいるところである(州保健局長)。

(2) (30日) 州政府が州内全域で夏季の屋外プールと公園遊具の使用を許可。モントリオールでは屋外プールを例年通り6月20日より段階的に、7月1日に全面的に開放し、公園遊具は30日より段階的に開放を開始済み。

Ouvertures des piscines extérieures et modules de jeux dans les parcs

<https://www.lapresse.ca/covid-19/202005/30/01-5275706-ouvertures-des-piscines-exterieures-et-modules-de-jeux-dans-les-parcs.php>

(3) (31日) ケベック州の感染状況はある程度安定しつつある。日曜日(31日)の新規感染者は408人で3月28日以来最も低い増加数となった。死者数は新規37人に加え、カウントから漏れていた165人が追加された。

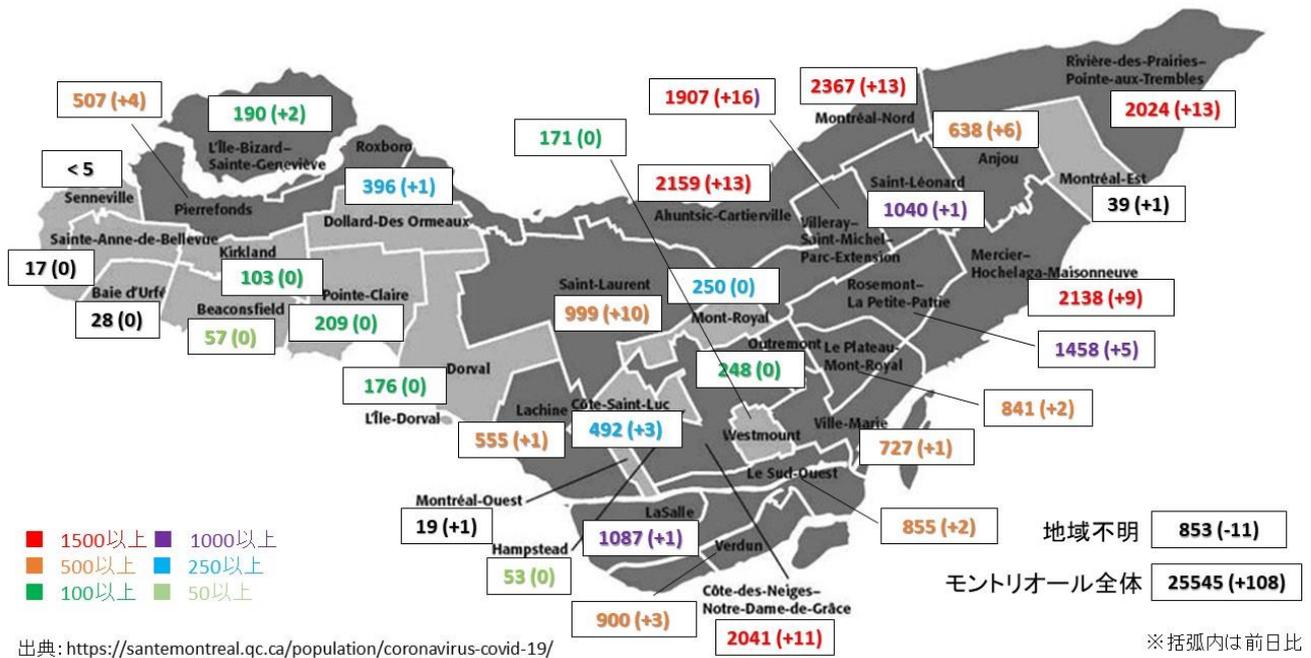
Coronavirus: la situation semble se stabiliser au Québec

<https://www.ledevoir.com/societe/sante/579921/coronavirus-bilan-quebec-31-mai>

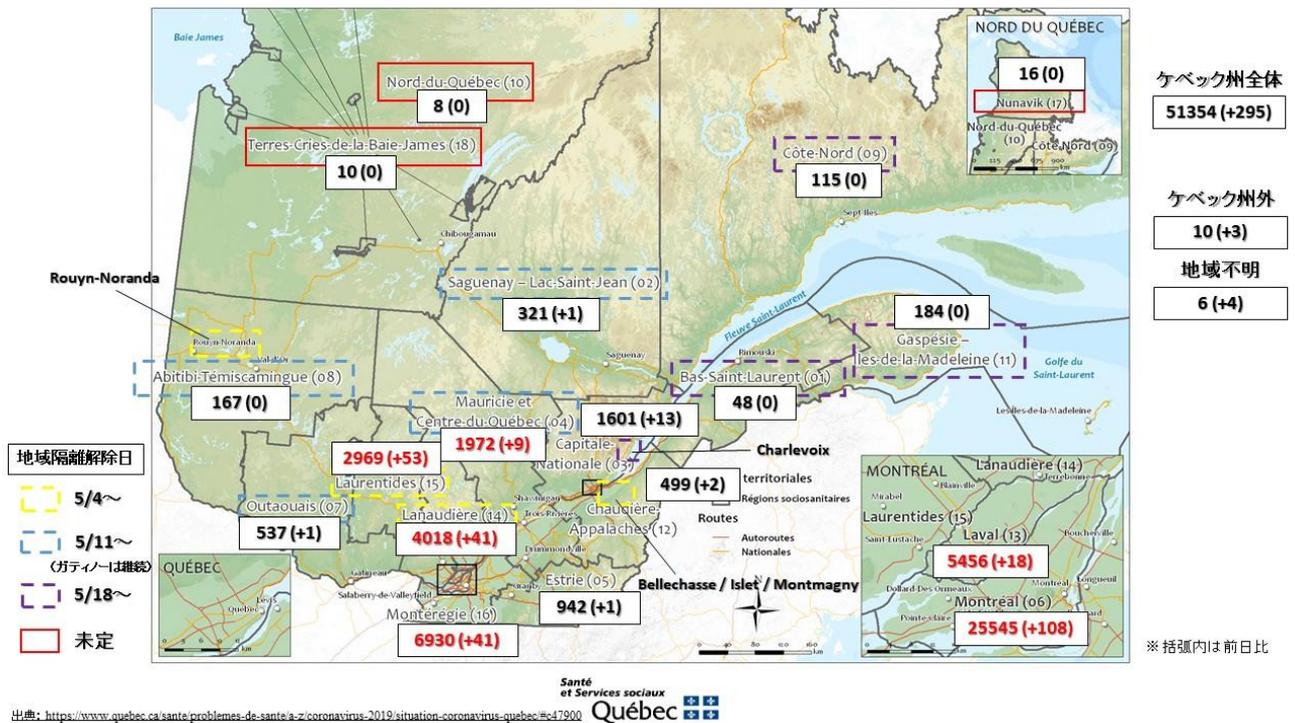
(4) (1日) 派遣会社から介護や清掃の仕事を紹介された非正規移民は、経験もなく、時にはフランス語も分からないままに感染が発生している長期介護施設(CHSLD)に派遣され、複数施設で勤務していたとラジオカナダが報道。複数の派遣会社が、介護業界からの需要に応えるために通常の手続きを踏まずにこれら労働者を派遣していたと認めた。州保健省は現在何人の派遣労働者が介護業界で働いているのか知らないと回答。

Des migrants mal formés envoyés au coeur du chaos des CHSLD

<https://ici.radio-canada.ca/nouvelle/1707732/migrants-demandeurs-asile-agences-placement-preposes-chsl-d-enquete>



(参考:5月31日18時現在モントリオール島地区別感染者数)



(参考:5月31日18時現在ケベック州地域別感染者数)

【3 ノバスコシア州】

特になし。

【4 ニューブランズウィック州, プリンセドワードアイランド州, ニューファンドランド・ラブラドール州】

ニューブランズウィック州

(31日)キャンベルトン地区 (Zone5) の12名の現状感染者は全て、ケベック州から帰州した医師に起因するクラスターであると確認。同地区の長期介護施設 (Manoir de la Vallée) では、4名の住人と1名のスタッフの感染を確認。

5 cases of COVID-19 connected to long-term care facility near Campbellton

<https://www.cbc.ca/news/canada/new-brunswick/covid19-update-new-brunswick-campbellton-may31-1.5592248>

Three new cases of COVID-19; more than 1300 tests processed in one day

https://www2.gnb.ca/content/gnb/en/news/news_release.2020.05.0316.html

プリンセドワードアイランド州

(29日)州政府は、州立公園(6月5日)、州立図書館の再開スケジュールを発表した。

Additional government services and provincial spaces re-open to islanders

<https://www.princeedwardisland.ca/en/news/additional-government-services-and-provincial-spaces-re-open-to-islanders>

ニューファンドランド・ラブラドール州

(1)(30日)2日連続で新規患者はゼロ。29日、フィッツジェラルド州主任医療局長は、2家族間のバブルを6名まで増やすことができると発表。

No new COVID-19 cases Saturday after double-bubbles expanded

<https://www.cbc.ca/news/canada/newfoundland-labrador/nl-covid-19-may-30-1.5591770>

(2)(29日)乗客の一人から陽性反応が確認された件で、政府は28日のエアカナダ 8018 便(モントリオール発—セント・ジョンズ行き)に搭乗した乗客に経過観察の注意喚起。

Public Advisory: People who traveled on Air Canada Flight 8018 Asked to monitor for COVID-19

Symptoms and Call 811

<https://www.gov.nl.ca/releases/2020/health/0529n07/>

(了)